

### 3. 平成30年度モデルプログラムの試行実施

#### (1) 研修プログラムの策定

##### ①研修名

「女性役員育成研修 ～リーダーとしての知識と見識を高める～」

##### ②研修対象者

- ・ 内部昇進により役員に選抜されることが見込まれる、または期待される上級管理職・執行役員候補等
- ・ 社外取締役・社外監査役候補等
- ・ 企業経営や管理責任に携わった経験を有し、社内・社外を問わず、将来の役員として期待される人材

上記のいずれかに該当する者で、原則、職務経験10年以上とした。

また、社内役員候補者と社外役員候補者の混成型で実施することとした。

##### ③プログラムの策定

###### (ア) 目的

研修プログラムでは、大きく「(i)意識付け」、「(ii)知識の習得」、「(iii)ネットワークの構築」に分け、それぞれを目的にした研修内容とした。

###### (i) 意識付け

- ・ 広い教養と豊富な経営経験を持った優れた経営層から、経営に向き合う姿勢や考えに触れ、役員となるための自己研鑽への覚悟を持つと同時に、自らの目指す役員像を描く。
- ・ 目標に向かってのアクションプランを作成し、進捗を確認しあうことで、さらなる成長を目指す。アクションプランには、今回学んだことを活かし、今後の目指す役員・リーダー像を描く。研修後に実践、フォローアップ研修でその取組を確認、共有することで、ブラッシュアップを可能とする。

###### (ii) 知識の習得

- ・ 専門家による講義から経営の監督と執行に必要な知識を理解し、自ら学ぶきっかけとする。知識の習得により、自らの学習意欲を高める。

###### (iii) ネットワークの構築

- ・ 業種・職種の異なる女性リーダー間のネットワーク構築を図る。

###### (イ) 開催回数

研修(5回)、及びフォローアップ研修(1回)の計6回の開催とした。

時間帯は、業務に支障の少ない、平日夕刻からの開始とした。

## (ウ) プログラムの策定

平成 28 年度開発されたモデルプログラムでは、前述(図表 1-2-2)のとおり、全 9 回の研修とフォローアップ研修の計 10 回の構成となっている。今回の試行実施に際しては、受講生の参加しやすさを考慮するため、昨年度同様、研修 5 回とフォローアップ研修 1 回の計 6 回の構成とした。また、本年度新たに、選択制を 1 回導入した。

本プログラムでは、企業経営層による「役員に求める資質」、及び「リーダーシップ」についての講演と、役員に必要な「経営に関する知識」の習得に重点をおいた。研修テーマの中の「リーダーシップ」については、経営層からの講演に含めて実施した。

具体的には、以下の知識・能力に重点を置いて、その涵養に資するよう、プログラムの策定を行った。

- (i) コーポレート・ガバナンス  
コーポレート・ガバナンスの基本的な仕組みの理解促進
- (ii) 法的役割と責任・リスクマネジメント  
役員の役割、社外取締役、社外監査役の業務遂行に必要となる法的知識、法的責任、内部統制など危機管理に関する理解促進
- (iii) リーダーシップ  
役員として必要となるリーダーとしての自覚、及び社外から執行のリーダーを評価する目の醸成
- (iv) 技術と産業のメガトレンド、イノベーションを起こす経営  
日本企業の競争力を形成してきた強みとそれが通用しなくなったパラダイム転換の理解促進、及び顧客ニーズの変化を予測する視点から新しい技術と結びつけた価値創造の考察
- (v) 財務・会計  
取締役会で意思決定の際に必要な財務会計の知識習得
- (vi) 企業価値と経営戦略  
経営戦略(含むM&A)等に関する知識の習得

## (エ) 研修プログラムの構成

研修プログラムは、理論と実践の両面から研修効果を高めることを基本に設計した。具体的には、実際に経営に携わっている企業経営層の講師による視座を高め、自覚を促し意識を高める講演と、経営にあたり必要な知識を各分野の専門家から学ぶ講義との組み合わせを基本とし、社内、及び社外両役員を問わずに共通したものとする。

ただし、企業、土業の異なるニーズに対応するために、「企業の女性活躍推進の取組」、及び「財務・会計」については、選択制として組み入れた。

さらには、参加者間のディスカッションを講義内に設けるなど、参加者のネットワーク構築も意識した構成とした。

### <平成 30 年度の研修プログラム構成>

今回の試行実施においては、平成 28 年度のモデルプログラムの考え方をベースとした上で、平成 29 年度と枠組みは同様とし、以下のようなプログラム構成とした。

回	月	プログラム	ねらい
第 1 回	9 月	◇オリエンテーション ■企業経営層講演① ●講義：コーポレート・ガバナンス ◇交流会	◇研修の目的と期待値を示す ■企業経営層からの意識付け ●各国でのコーポレート・ガバナンスの経営環境変化等を知り、日本企業に求められる今後のあり方について考える ◇交流会にてネットワーク構築を図る
第 2 回	10 月	■企業経営層講演② ●講義：法的役割と責任・リスクマネジメント	■企業経営層からの意識付け ●役員 の 責任と法律知識、コンプライアンス等について学ぶ
第 3 回	11 月	■企業経営層講演③ ●講義：技術・産業のメガトレンド、イノベーションを起こす経営	■企業経営層からの意識付け ●マクロ経済の観点、ICT、IoT、ビッグデータ、AI等の進展を含めて、イノベーションを起こす経営を考える
第 4 回	12 月	●講義1：企業の女性活躍推進（選択制） ■企業経営層講演④ ●講義2：財務・会計（選択制）	●企業の経営戦略としての女性活躍推進の意義・必要性、変革による効果などを学ぶ ■企業経営層からの意識付け ●経営の意思決定の際に必要なとなる財務会計の知識を学び、経営判断の在り方を学ぶ
第 5 回	1 月	■企業経営層講演⑤ ●講義：企業価値と経営戦略 ◇アクションプランの確認	■企業経営層からの意識付け ●経営戦略の重要フレームワークを理解し、事業成長につなげる経営戦略(M&Aを含む)を知る ◇自身の目指す姿と今後すべきことを考える（研修後実践）
フォローアップ	2 月	■特別講演(企画委員) ◇アクションプランの共有・グループ発表 ◇交流会	■女性役員への期待と意識付け ◇アクションプランを振り返り、グループで共有した後、グループ内で得た「気づき」を発表し、全体で共有する。質疑応答や講師からのコメントを参考に、今後の方向性を探る ◇交流会にて、ネットワークの深化を図る

## (オ) 研修の特徴

今回の研修では、コンパクトな時間と期間で、プログラムの量と質の向上を図るため、下記の工夫を取り入れて、実施している。

- (i) 企業経営層の講演（50分（40分講演及び10分質疑応答））と専門家による講義（2時間）との組み合わせにより、実践と理論双方からの学びにより効果的に研修を実施する。
- (ii) 企業経営者の講演にて会社経営の考え方や視点に触れ、視座を高くすることにより、意識啓発を図る。経験豊富で人生の先輩でもある様々な経営者の話を直に聴くことで刺激を受け、人間としての成長につなげる。  
また、取締役会・経営会議、役員の役割等について語って頂き、実際の経営者の仕事についてイメージを持てるようにする。【本年度新規に対応】
- (iii) 講演・講義後には名刺交換の時間を設け、ネットワーク構築の機会とする。
- (iv) 専門家による講義から経営に必要な知識を理解し、自ら学ぶきっかけとする。知識の習得により、自らの学習意欲を高める。
- (v) 企業、土業の異なるニーズに対応するために、テーマにより一部選択制のプログラムとする。具体的には、第4回目の「企業の女性活躍推進の取組」は、土業の方は必須、企業の方は希望参加可とし、同日の「財務・会計」は、企業の方は必須、土業の方は希望参加可とする。それぞれの知識に適応したプログラム選択とすることで、受講生の満足度向上を図る。【本年度新規に対応】
- (vi) 講義テーマに関連した参考書籍の活用により、研修への理解を深め、効果を上げる。  
なお、初回開催前に、第1回～第5回までの参考書籍を案内することで、学習できる時間を確保可能とする。【本年度新規に対応】
- (vii) 事前アンケート内容（参加者の職歴や現在の役割、会社からの期待、自身の課題や関心、研修に期待すること等）を集約し講師と共有することで、研修の充実を図る。  
また、受講生にも配布し、問題意識を共有する。さらに、事前アンケートに、自己アピール記入欄を設け、その内容を受講生間で共有することで、ネットワーク促進に役立てる。【本年度新規に対応】
- (viii) 講演と講義を聞くだけでなく、毎回のグループワークにより、参加者同士で意見交換できる機会を設ける。多様な意見に触れ、相互刺激を受けつつ、女性上級管理職メンバーのネットワークを構築する。グループ編成は毎回変更し、より多くのメンバーと話せる機会を設ける。
- (ix) 今回学んだことを活かし、自身の今後について考え、目指す役員・リーダー像を描く。自身の目標に近づくためのアクションプランを作成し、研修後に実践、フォローアップ研修でその取組を確認、共有し、ブラッシュアップする。  
なお、役員としての役割を認識し行動につなげるために、目標設定を、「自分の知識習得・行動変革」、「周囲への働きかけ」、「組織課題への対応（組織変革提案）」の3項目から選定するよう促す。【本年度新規に対応】
- (x) 参加者同士及び講師とも意見交換ができるよう、交流会（初回及び最終回）の時間を昨年度より長く設定し、ネットワークの拡大を目指す。

## (2) 研修の実施

### ①研修の開催地域と共催団体

地域での実施を行うため、本年度は神奈川、愛知、関西広域（大阪・神戸）の3地域において実施した。

内閣府が主催、各自治体及び経済団体が共催となり実施された。共催団体においては、事業に直接関わることで、地域での女性リーダーとなる人材の発掘を行うとともに、女性リーダーのネットワークを構築することが可能となる。次年度以降の地域での女性活躍推進事業の展開にノウハウやネットワークを活かすことができ、取組の加速化につなげていくことを目指す。

#### <神奈川の共催者>

神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市

#### <愛知の共催者>

愛知県、名古屋市

#### <関西広域の共催者>

関西女性活躍推進フォーラム（関西広域連合、公益社団法人関西経済連合会）

なお、共催団体の役割として、研修場所の提供、講演者の紹介、参加者募集の広報等の協力を得た。

#### <受託及び実施運営>

公益財団法人日本生産性本部

### ②参加対象者

試行実施の3地域（神奈川県・愛知県・関西広域）の在勤者及び在住者のうち、いずれかに該当する者で、原則、職務経験10年以上とした。

なお、社内役員候補人材と社外取締役候補人材の混成型で実施するものとした。

- ・内部昇進により役員に選抜されることが見込まれる、または期待される、上級管理職・執行役員候補等
- ・社外取締役・社外監査役候補等
- ・企業経営や管理責任に携わった経験を有し、社内・社外を問わず、将来の役員として期待される人材

今回の受講者数は以下のとおりであった（属性は図表1-3-1参照）。

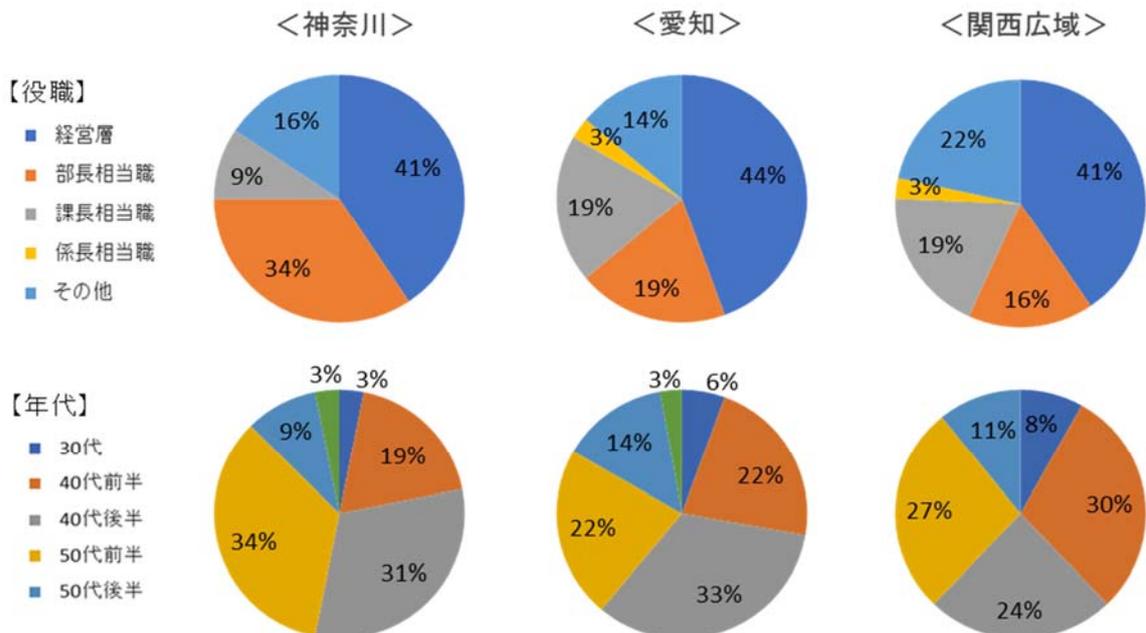
神奈川 32名（企業16名、士業等16名）

愛知 36名（企業18名、士業等18名）

関西広域 37名（企業18名、士業等19名）

図表 1-3-1 受講生の属性

		神奈川		愛知		関西広域		全体	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
<b>職業</b>									
企業	企業勤務	16	50%	18	50%	18	49%	52	50%
士業等	弁護士	5	16%	6	17%	6	16%	17	16%
	公認会計士	5	16%	6	17%	6	16%	17	16%
	税理士	5	16%	6	17%	6	16%	17	16%
	大学勤務	1	3%			1	3%	2	2%
合計		32	100%	36	100%	37	100%	105	100%
<b>役職</b>									
経営層		13	41%	16	44%	15	41%	44	42%
部長相当職		11	34%	7	19%	6	16%	24	23%
課長相当職		3	9%	7	19%	7	19%	17	16%
係長相当職				1	3%	1	3%	2	2%
その他		5	16%	5	14%	8	22%	18	17%
合計		32	100%	36	100%	37	100%	105	100%
<b>年代</b>									
30代		1	3%	2	6%	3	8%	6	6%
40代前半		6	19%	8	22%	11	30%	25	24%
40代後半		10	31%	12	33%	9	24%	31	30%
50代前半		11	34%	8	22%	10	27%	29	28%
50代後半		3	9%	5	14%	4	11%	12	11%
60代		1	3%	1	3%			2	2%
合計		32	100%	36	100%	37	100%	105	100%



### ③開催時期

研修（5回）：2018年9月～2019年1月の各月1回

第1回 16：00～20：30

第2回・第3回・第5回 17：30～20：30

第4回 16：30～20：30（選択制あり）

フォローアップ研修（1回）：2019年2月 17：30～21：00

### ④募集方法

主な募集方法として、以下を行った。

- ・チラシ（神奈川版・愛知版・関西広域版）を作成し、関係先から直接配布
- ・専用WEBサイトを作成し、メールマガジンでの案内（申込はすべてWEBサイトから）

また、募集案内については、以下の団体からの協力を得た。

#### ○共催団体からの案内

#### ○関係団体からの案内（社外取締役候補の在籍する団体に案内）

- 日本弁護士連合会（神奈川県弁護士会、愛知県弁護士会、大阪弁護士会）
- 日本公認会計士協会（神奈川県会、東海会、近畿会・兵庫会・京滋会）
- 日本税理士会連合会（東京地方税理士会、名古屋税理士会・東海税理士会、近畿税理士会）

#### ○経済団体からの案内（企業ネットワークを有する団体に案内）

- 日本経済団体連合会
- 日本商工会議所
- 経済同友会

#### ○日本生産性本部のネットワークを活用した案内

- 日本生産性本部の該当地域の会員組織への案内、及び生産性新聞での告知
- 日本生産性本部とのネットワークを持つ女性役員候補対象者への個別案内
- 神奈川県生産性本部、中部生産性本部、及び関西生産性本部からの案内

### ⑤実施プログラムと各講義の特徴

テーマに関する講義については、モデルプログラムとしての検討がしやすいよう、神奈川・愛知・関西広域の3か所において、同じ講師が担当した。

また、役員として活躍している女性人材からの講演を充実するとともに、研修の趣旨を理解頂くため、本事業企画委員会の企画委員からも講演協力を得た。

実施プログラム

<神奈川>

実施回	時間	プログラム
【第1回】 9/28(金)	16:00~16:30 16:30~17:20 17:30~19:20 19:30~20:30	開催挨拶 内閣府 大臣官房審議官 (男女共同参画局担当) 渡邊 清 氏 全体プログラム説明 (オリエンテーション) <講演>横浜市長 林 文子 氏 <講義>「コーポレート・ガバナンス」 青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授 北川 哲雄 氏 ネットワーク交流会 (自己紹介含む)
【第2回】 10/19(金)	17:30~18:20 18:30~20:30	<講演>株式会社 I H I 取締役常務執行役員 水本 伸子 氏 <講義>「法的役割と責任・リスクマネジメント」 鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士 村瀬 孝子 氏
【第3回】 11/12(月)	17:30~18:20 18:30~20:25 20:25~20:30	<講演>ANAホールディングス株式会社 取締役副会長 篠辺 修 氏 <講義>「技術・産業のメガトレンド、イノベーションを 起こす経営」 国立大学法人滋賀医科大学 医学研究監理室 室長、 バイオメディカル・イノベーションセンター 特任教授 小笠原 敦 氏 アクションプラン説明
【第4回】 12/14(金)	16:30~17:20 17:30~18:20 18:30~20:30	<講義1>「企業の女性活躍推進事例」 ※選択制 (企業) 大成建設株式会社 管理本部人事部部長 塩入 徹弥 氏 <講演>株式会社ファンケル 取締役執行役員 佐藤 由奈 氏 <講義2>「財務・会計」 ※選択制 (士業等) 早稲田大学大学院(ビジネススクール) 教授 西山 茂 氏
【第5回】 2019/1/22 (火)	17:30~19:15 19:25~20:15 20:15~20:30	<講義>「企業価値と経営戦略」 上智大学 経済学部経営学科 教授 網倉 久永 氏 <講演>首都大学東京大学院 経営学研究科 教授 松田 千恵子 氏 アクションプランの確認
【フォローアップ】 2019/2/8 (金)	17:30~18:10 18:10~18:50 18:50~19:40 19:40~19:55 20:10~21:00	<講演>SAPジャパン株式会社 バイプレジデント 人事戦略担当 アキレス 美知子 氏 アクションプランの共有 (グループワーク) グループ発表、質疑応答、及びコメント クロージング ネットワーク交流会

<会場> 横浜市情報文化センター、横浜市開港記念会館

<愛知>

実施回	時間	プログラム
【第1回】 9/25(火)	16:00～16:30 16:30～17:20 17:30～19:20 19:30～20:30	開催挨拶 内閣府 男女共同参画局長 池永 肇恵 氏 全体プログラム説明 (オリエンテーション) <講演> 日本特殊陶業株式会社 代表取締役会長兼社長 尾堂 真一 氏 <講義> 「コーポレート・ガバナンス」 青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授 北川 哲雄 氏 ネットワーク交流会 (自己紹介含む)
【第2回】 10/25(木)	17:30～18:20 18:30～20:30	<講演> 日本航空株式会社 副会長 大川 順子 氏 <講義> 「法的役割と責任・リスクマネジメント」 鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士 村瀬 孝子 氏
【第3回】 11/20(火)	17:30～18:20 18:30～20:25 20:25～20:30	<講演> 川合伸子法律事務所 弁護士 株式会社 FUJI 取締役、イビデン株式会社 取締役 川合 伸子 氏 <講義> 「技術・産業のメガトレンド、イノベーションを 起こす経営」 国立大学法人滋賀医科大学 医学研究監理室 室長、 バイオイノベーションセンター 特任教授 小笠原 敦 氏 アクションプラン説明
【第4回】 12/17(月)	16:30～17:20 17:30～18:20 18:30～20:30	<講義1> 「企業の女性活躍推進事例」 ※選択制 (企業) カゴメ株式会社 常務執行役員 CHO(人事最高責任者) 有沢 正人 氏 <講演> 豊田通商株式会社 取締役会長 加留部 淳 氏 <講義2> 「財務・会計」 ※選択制 (士業等) 早稲田大学大学院(ビジネススクール) 教授 西山 茂 氏
【第5回】 2019/1/11 (金)	17:30～18:20 18:30～20:15 20:15～20:30	<講演> G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江 氏 <講義> 「企業価値と経営戦略」 上智大学 経済学部経営学科 教授 網倉 久永 氏 アクションプランの確認
【フォローアップ】 2019/2/7 (木)	17:30～18:10 18:10～18:50 18:50～19:40 19:40～19:55 20:10～21:00	<講演> SAP ジャパン株式会社 バイスプレジデント 人事戦略担当 アキレス 美知子 氏 アクションプランの共有 (グループワーク) グループ発表、質疑応答、及びコメント クロージング ネットワーク交流会

<会場> ウィンクあいち、AP 名古屋 名駅

<関西広域>

実施回	時間	プログラム
【第1回】 9/27(木) (大阪開催)	16:00~16:30 16:30~17:20 17:30~19:20 19:30~20:30	開催挨拶 内閣府 大臣官房審議官 (男女共同参画局担当) 岡本 義朗 氏 全体プログラム説明 (オリエンテーション) <講演>アートコーポレーション株式会社 代表取締役社長 寺田 千代乃 氏 <講義>「コーポレート・ガバナンス」 青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授 北川 哲雄 氏 ネットワーク交流会 (自己紹介含む)
【第2回】 10/24(水) (神戸開催)	17:30~18:20 18:30~20:30	<講演>カワソーテクセル株式会社 代表取締役社長 稲付 嘉明 氏 <講義>「法的役割と責任・リスクマネジメント」 鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士 村瀬 孝子 氏
【第3回】 11/8(木) (神戸開催)	17:30~18:20 18:30~20:25 20:25~20:30	<講演>関西大学 客員教授、(一財)大阪市男女共同参画の まち創生協会 理事長、関西電力株式会社 監査役、 積水ハウス株式会社 監査役 榎村 久子 氏 <講義>「技術・産業のメガトレンド、イノベーションを 起こす経営」 国立大学法人滋賀医科大学 医学研究監理室 室長、 バイオテックイノベーションセンター 特任教授 小笠原 敦 氏 アクションプラン説明
【第4回】 12/19(水) (神戸開催)	16:30~17:20 17:30~18:20 18:30~20:30	<講義1>「企業の女性活躍推進事例」 ※選択制 (企業) 株式会社アシックス 執行役員 CSR 統括部長 太田 めぐみ 氏 <講演>株式会社ファミリア 代表取締役社長 岡崎 忠彦 氏 <講義2>「財務・会計」 ※選択制 (士業等) 早稲田大学大学院(ビジネススクール) 教授 西山 茂 氏
【第5回】 2019/1/21 (月) (大阪開催)	17:30~18:20 18:30~20:15 20:15~20:30	<講演>G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江 氏 <講義>「企業価値と経営戦略」 上智大学 経済学部経営学科 教授 網倉 久永 氏 アクションプランの確認
【フォローアップ】 2019/2/14 (木) (大阪開催)	17:30~18:10 18:10~18:50 18:50~19:40 19:40~19:55 20:10~21:00	<講演>SAP ジャパン株式会社 バイスプレジデント 人事戦略担当 アキレス 美知子 氏 アクションプランの共有 (グループワーク) グループ発表、質疑応答、及びコメント クロージング ネットワーク交流会

<会場>大阪: Open Innovation Biotope "bee" (グランフロント大阪タワー A 21 階、(株)オカムラ関西支社 KIZUKI LABO 内)  
神戸: あすてっふ KOBE

## 各講義内容のポイント

### ■第1回「コーポレート・ガバナンス」

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授 北川 哲雄 氏

- ・インベストメントチェーンの活性化
- ・2017 スチュワードシップ・コード改訂
- ・2018 コーポレートガバナンスコード改訂
- ・日本のガバナンス革命の現況評価
- ・優れたコーポレートガバナンスシステムの出現
- ・スチュワードシップ責任をもった投資家の出現
- ・FRCの役割 \*FRC = The Financial Reporting Council (英国財務報告評議会)

### ■第2回「法的役割と責任・リスクマネジメント」

鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士 村瀬 孝子 氏

#### ○法的役割と責任

1. 役員と会社の法律関係
2. 取締役会の権限
3. 会社法上の取締役の責任
  - ・事例検討
  - ・経営判断の原則
  - ・信頼の原則

#### ○リスクマネジメント

1. リスクとリスクマネジメント
2. 会社法上のリスクマネジメント～内部統制システム～

### ■第3回「技術・産業のメガトレンド、イノベーションを起こす経営」

国立大学法人滋賀医科大学 医学研究監理室 室長、バイオメディカル・イノベーションセンター 特任教授 小笠原 敦 氏

- ・日本の産業を巡る状況 ～経済社会動向の変化から
- ・はじめに ～日本を巡る R&D の現状
- ・世界の中での日本の経済的地位の低下
- ・交易条件と企業収益の関係
- ・ドイツの戦略 Industry4.0
- ・米国の戦略 GE Industrial Internet
- ・日本の戦略 Society5.0
- ・IoT が主要産業に及ぼす影響
- ・長期の科学技術動向

### ■第4回「企業の女性活躍推進事例」(選択制)

<神奈川>

大成建設株式会社 管理本部人事部 部長 塩入 徹弥 氏

<愛知>

カゴメ株式会社 常務執行役員 CHO(人事最高責任者) 有沢 正人 氏

<関西広域>

株式会社アシックス 執行役員 CSR 統括部長 太田 めぐみ 氏

#### ■第4回「財務・会計」(選択制)

早稲田大学大学院(ビジネススクール)教授 西山 茂 氏

1. 経営視点での決算データの読み方  
貸借対照表の読み方、損益計算書の読み方、キャッシュフロー計算書の読み方
2. 財務比率分析を活用する  
収益性、効率性、安全性、成長性
3. 財務データから見た企業価値の向上への方策
4. 直面することが多い財務・会計のポイント

#### ■第5回「企業価値と経営戦略」

上智大学 経済学部 教授 網倉 久永 氏

1. 企業価値：代表的な評価方法
2. 経営戦略：定義
3. 競争優位・競争劣位・饗応均衡  
競争上のポジション  
競争の焦点  
機会と脅威の発見と具現化  
「環境—資源」適合としての戦略

### (3) 研修実施後

#### ①修了証の発行

全6回のうち、出席4回以上の受講生には、内閣府より本研修受講の修了証(男女共同参画局長名)を発行。

(ただし、1時間以上の遅刻または早退については、原則欠席として扱う)

#### ②女性役員育成研修修了者人材バンクへの登録

本研修修了者のうち、同意済みの人材のリストを内閣府・男女共同参画局のWEBサイトに掲載し、女性役員の登用促進に向けた情報提供をしていく。

<http://www.gender.go.jp/policy/yakuin/shuryo.html>